



12/18 園児たちへクリスマスプレゼント

雪印メグミルク磯分内工場（守田大工場長）は磯分内すみれ保育園の園児へクリスマスケーキを寄贈してくださいました。園児らは一足早いクリスマスプレゼントに満面の笑みを浮かべて喜んでいました。園児からはお礼にクリスマスソングと、年長のひまわり組からは手作りのプレゼントが贈られました。



12/22 警戒を呼びかけました

標茶町防犯協会（鏡谷隆之会長）は平成27年度歳末特別警戒啓発の出発式を行いました。この活動は、年末を迎えるにあたり、犯罪の発生を未然に防ぐ事を目的に行われています。この日は同協会や弟子屈警察署の関係者ら約20人が参加しました。出発式の後、参加者らは駅前の商店を一軒一軒訪問し、啓発品の配布と、振り込め詐欺や事務所荒らしなどの注意を呼びかけました。この活動は25日まで町内の各地域で行われました。



（提供写真）

1/1 初日の出に今年一年の幸せを祈りました

標茶町観光協会（佐藤紀寿会長）主催の「2016年初日の出を見る会」が多和特設会場で行われ、約500人が来場しました。天候に恵まれた今年は、3年ぶりに初日の出を見る事ができ、大勢の町民や観光客で賑わいました。会場では温かいしべちゃん牛乳と甘酒が振る舞われたほか、育成牧場のヒツジの毛をあしらった記念品などが配られました。



12/10 年末の交通事故防止に向けて

標茶町交通安全運動推進協議会（会長・池田裕二町長）は、平成27年度歳末特別警戒パトライト出発式を役場庁舎駐車場で行いました。この活動は、年末の交通量の増加と路面凍結など冬道に対する注意を呼びかけるために毎年開催されています。この日は同協議会や交通安全協会、釧根地区トラック協会川上支部、交通安全指導員、弟子屈警察署の関係者ら約30人が参加しました。出発式の後、関係者らは町内各所でパトライトを実施しました。また、この活動は29日まで毎日行われ、年末の交通安全を呼びかけました。



12/15 地域の在り方を考えました

第47回標茶町社会福祉研究大会（標茶町社会福祉協議会主催）がコンベンションホールういすで行われ、約110人が参加しました。東京大学大学院の牧野篤教授が「超高齢化時代における地域社会の在り方～市民後見人に期待すること～」と題して講演を行いました。牧野教授は、少子高齢化・人口減少の問題や新たな公共自治の形を住民が創造する事の重要性、学校を拠点に子どもから高齢者まで活躍するコミュニティー作りなどについて話し、市民後見人の皆さんへ「地域のコーディネーターとして住民を支えて欲しい」と呼びかけました。同大会中には、社会福祉貢献者の表彰が行われ、25人の方に表彰状・感謝状が渡されました。

## 活躍が期待されます

12/3



11月28～29日に札幌市で開催された、第30回北海道スポーツ少年団剣道交流大会に出場した虹別中学校3年の菊地洸希君が男子個人戦で優勝し、3月26日から鹿児島県で開催される全国大会に出場を決めました。報告に役場を訪れた菊地君は「全国大会でも優勝を目指します。高校入試もあるので、学業とともに頑張り大会に臨みたい」と意気込みを語りました。標茶剣道少年団から全国大会へ出場するのは初めてです。

12/22



11月29日に釧路市で開催された、第32回釧路地区中体連スピードスケート大会にて好成績を納め、1月8～10日に苫小牧市で開催される、第46回北海道中学校スケート大会のスピードスケート競技に出場を決めた選手10人が、報告に役場を訪れました。塘路中学校3年の穴戸大夢君は「中学生最後の大会になるので、後輩の見本になるよう、悔いの残らない滑りをしたい」と抱負を語ってくれました。



## 町内在住のカメラ愛好者の方へ

町内で行われたイベントや明るい話題など、何でも結構ですので、写真の投稿をお待ちしております。

役場企画財政課地域振興係  
「投稿写真コーナー」



1/5

## 標茶消防出初式が行われました

標茶駅前通りにおいて標茶消防職員・団員ら112人が参加して、平成28年標茶消防出初式が行われました。消防団員と消防車両14台による整然とした分列行進が行われたほか、熊牛まとい組によるまとい振りとはしご乗りが披露され、訪れた観客を魅了しました。



1/6

## 新年交礼会で新しい年の飛躍を願う

平成28年標茶町新年交礼会がコンベンションホールういずで行われ、町、商工会、農業団体などの代表者をはじめ町民ら約80人が参加し、新しい年の町の発展を願いました。

## おめでとうございます

12/24



ほっかいどう地球温暖化防止貢献の森林づくりコンクールで、中久著呂に山林を所有する佐藤重春さん(写真中央、釧路市)が最優秀賞を受賞し、釧路総合振興局で伝達式が行われました。受賞した山林は32年生のカラマツ林で、佐藤さんは伐採する木を指示するなど、積極的に活動されていました。同コンクールで最優秀賞の受賞は釧路管内では初めてになります。